

ブラウザの「JavaScript 有効」設定方法

Windows OS のパソコンをお使いの方

Internet Explorer の設定方法

Internet Explorer のメニューバー [ツール] の中から、
[インターネットオプション] を選択。

※Internet Explorer7 以降で、
メニューバーが表示されていない場合は
キーボードの [Alt] キーを押すと表示されます。

[セキュリティ] のタブを選択します。

[既定のレベル] ボタンを押す。もしくは、
(1) [レベルのカスタマイズ] ボタンから、
「セキュリティの設定」を表示します。
(2) [スクリプト] 項目までスクロールして、
[アクティブスクリプト]、の項目、
[有効にする] にチェックを入れます。
(3) [OK] を押すと、「このゾーンに設定されている
セキュリティのレベルを変更しますか？」
という警告が表示されるので、[はい] を押してください。

[インターネットオプション] に戻り、[OK] ボタンで設定完了です。

Firefox の設定方法

メニューバー (ブラウザ左上、最上部) の [Firefox▼] を
クリックし、表示されるメニューで [オプション] を選択して
ください。

オプション画面が表示されたら、[コンテンツ] をクリックします。

[JavaScript を有効にする] にチェックを入れ、
[OK] ボタンを押せば設定完了です。

Macintosh OS のパソコンをお使いの方

Safari の設定方法

メニュー (画面の最上部に表示) の [Safari] をクリックし、
[環境設定] を選択します。

表示されたウインドウから [セキュリティ] をクリックします。

[プラグインを有効にする] と [JavaScript を有効にする] に
チェックを入れ、[セキュリティ] ウインドウを閉じて完了です。

Firefox の設定方法

メニュー (画面の最上部に表示) の [Firefox] をクリックし、
[環境設定] を選択します。

表示されたウインドウから [コンテンツ] をクリックします。

[JavaScript を有効にする] にチェックを入れ、
[コンテンツ] ウインドウを閉じて完了です。

Windows、Macintosh OS 共通

Google Chrome の設定方法

メニュー (検索窓の右にある三本ライン) から、[設定] を選択します。

ページ下部にある [詳細設定を表示] を押し、[設定] 全項目を表示させます。

[プライバシー] 項目にある、[コンテンツの設定...] をクリックします。

[Javascript] 項目の「すべてのサイトで Javascript の実行を許可する (推奨)」にチェックを入れ、[OK] ボタンで設定完了です。